

Corporate identity

世界中の人々から 常に必要とされる企業を創る

2024年11月期第3四半期 決算補足説明資料

株式会社トゥエンティーフォーセブン
2024年10月15日



■ 2024年11月期 第3四半期決算概要

■ 2024年11月期 業績予想の修正

■ 中期経営計画について

■ Appendix 出店状況

2024年11月期 第3四半期決算概要

- 2024年5月下旬以降より、NOVA社グループとともにWEB広告を中心としたマーケティング分野、店舗開発分野を優先事項として協業に着手。加えて、現状の売上規模に応じた固定費の削減、変動費の最適化を推進するも、現時点においては業績改善途上にある。

(百万円)	2023/11期 3Q累計期間	2024/11期 3Q累計期間	比較	
			前年同期比	
			差異額	差異率
売上高	2,497	1,945	▲551	▲22.1%
売上原価	1,451	1,205	▲246	▲17.0%
売上総利益	1,046	740	▲305	▲29.2%
売上総利益率	41.9%	38.0%		▲3.8pp
販売費及び一般管理費	1,319	1,114	▲204	▲15.5%
営業損失(△)	△272	△373	▲100	-
営業外収益	2	11	+8	+394.0%
営業外費用	7	8	+0	+9.9%
経常損失(△)	△277	△370	▲92	-
経常利益率	△11.1%	△19.0%		▲7.9pp
特別利益	0	0	+0	-
特別損失	52	24	▲27	▲53.2%
税引前当期純損失(△)	△330	△395	▲65	-
当期純損失(△)	△363	△428	▲65	-

- 2024年11月期3Q会計期間では、より一層の経費削減に努めた結果、販売費及び一般管理費をこれまで以上に抑制し、営業損失を2024年11月期の1Q・2Q会計期間より抑えたものの、黒字転換には至らなかった。

(百万円)	2023/11期				2024/11期		
	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間
売上高	824	871	801	714	619	675	650
売上原価	505	480	465	428	392	406	406
売上総利益	319	390	335	286	226	269	244
売上総利益率	38.7%	44.8%	41.8%	40.1%	36.5%	39.8%	37.5%
販売費及び一般管理費	469	421	428	373	425	395	293
営業利益又は営業損失(△)	△149	△30	△92	△87	△198	△125	△49
営業外収益	0	1	0	1	1	4	5
営業外費用	6	0	0	15	3	2	2
経常利益又は経常損失(△)	△155	△29	△93	△101	△200	△123	△46
経常利益率	△18.8%	△3.3%	△11.6%	△14.1%	△32.3%	△18.2%	△7.1%
特別利益	0	0	0	7	0	0	0
特別損失	41	0	11	12	1	22	0
税引前四半期純利益又は損	△196	△29	△104	△106	△201	△146	△46
四半期純利益又は損失(△)	△207	△40	△115	△117	△213	△157	△57

(百万円)	2023/11期	2023/11期	2024/11期	増減額
	(参考) 3Q末	期末	3Q末	
流動資産	794	894	592	▲302
現金及び預金	612	731	452	▲279
売掛金	42	16	34	+18
商品	34	40	21	▲19
貯蔵品	3	7	2	▲5
その他流動資産	101	98	81	▲17
固定資産	268	258	252	▲6
有形固定資産	28	29	25	▲4
無形固定資産	0	0	0	0
投資その他の資産	240	228	227	▲1
資産合計	1,062	1,153	845	▲308
流動負債	797	721	654	▲67
買掛金	7	2	0	▲2
未払金	118	75	62	▲13
未払費用	119	115	119	4.0
未払法人税等	33	54	43	▲11
前受金	442	402	358	▲44
引当金	48	61	41	▲20
資産除去債務	5	0	0	0
その他流動負債	22	9	28	+19
固定負債	294	302	302	0
資産除去債務	291	299	300	1
その他	3	2	2	0
負債合計	1,091	1,023	956	▲67
株主資本	△ 28	129	△ 111	▲240
純資産合計	△ 28	129	△ 111	▲240
負債純資産合計	1,062	1,153	845	▲308

主に当期純損失の影響により減少しております。

当社は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による多大な影響を受け、前事業年度まで4期連続して売上高の減少ならびに経常損失および当期純損失を計上しており、当第3四半期会計期間末時点においては純資産が△111百万円の債務超過となりました。このような状況において、当社は、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しております。

そこで当社は「新規顧客数増加のための施策拡充」「既存顧客の維持拡大と新商材での売上拡大」「コストコントロールによる経費削減」等の対策を実施し、当該状況を解消いたします。

当社は借入金の残高はなく、当第3四半期会計期間末において452百万円の現金及び預金を保有しており、資金繰りに重要な懸念はないと判断しております。加えて、いなよしキャピタルパートナーズ株式会社が親会社となり、同社および同社の子会社であるNOVAホールディングス株式会社等との資本業務提携契約により、協業による経営成績の改善や、同グループによる当社への資金支援や同グループの信用力による財務基盤の安定化が期待できます。

加えて、第11回新株予約権ついて権利行使による資金調達を続けており、さらに第12回新株予約権（行使価額修正条項付）の行使による資金調達を実施することも可能と考えております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断いたしております。



2024年11月期 業績予想の修正

- 第1四半期のテレビCM効果による集客効果は限定的で、下期における広告宣伝活動においては当初想定していたほどの集客は見込めず売上見込みを下方修正。
- 他方で、全社横断型のプロジェクトにてあらゆる固定費の削減、変動費の最適化を推進し、下期における販管費を上期より抑制することができる見込みであるが、売上高の減少分を吸収するには至らず。
- 2025年2月に予定している本社移転の費用として今期約20百万円計上見込。
- このような進捗状況等を踏まえて2024年11月期通期の業績予想を見直した結果、下表の通り前回予想から変動する見通し。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,800	△291	△296	△330	△57.26
今回修正予想 (B)	2,490	△420	△430	△490	△83.92
増減額 (B) - (A)	△310	△129	△134	△160	—
増減率(%)	△11.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年11月期)	3,212	△359	△379	△480	△102.72

中期経営計画について

2024年5月17日に公表した「いなよしキャピタルパートナーズ株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果並びに、支配株主（親会社を除く）及び主要株主である筆頭株主の異動、並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載の通り、当社普通株式に対する公開買付けの成立を踏まえ、現在、事業シナジーを精査し、中期経営計画を作成いたしております。

当該計画の公表は、通期決算短信の開示予定日である2025年1月15日までを目途に開示予定とさせていただきます。

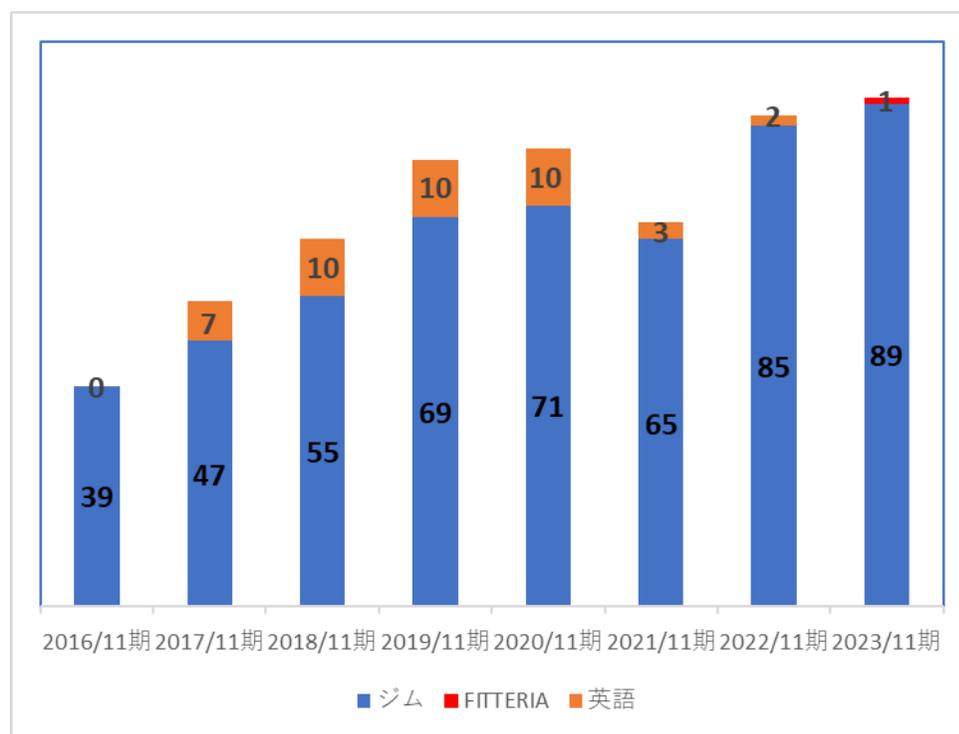
Appendix 出店状況

- 前事業年度末と比較して増減なし。

現在の地域別国内店舗網



店舗出店状況



※ 「24/7English」は、2023年9月1日付にて営業譲渡いたしております。

- 当資料は当社の業績及び経営戦略等に関する情報の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。
- 当社の将来における事業内容や業績等は、様々な要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。

＜お問い合わせ先＞

株式会社トゥエンティーフォーセブン
財務経理部

03-6432-4916

corporate_ir@247group.jp